

令和6年度 東毛地区地域と学校の連携・協働推進フォーラム

講演 子どもの成長を支える学校と地域の連携・協働を考える
～よりよい連携・協働体制づくりを目指して～

講師 栃木県立真岡工業高等学校 校長 井上 昌幸 氏



東毛地区地域と学校の連携・協働推進フォーラムが、11/29（金）に館林市文化会館小ホールで実施されました。講演では、地域資源の活用や文化復興、家庭支援へとつながる事例の紹介があり、学校での活動が地域へと派生する仕組みについて理解を深めた方が多くいらっしゃいました。また、地域社会に生活する一人一人が、気付き、少しずつ取り組んでいくことの重要性を学ぶ機会にもなりました。

班別のワークショップでは、立場の異なる方々が、各地域ごとの様子について意見交換を行ったり、チェックシートをもとに、それぞれの立場から取り組むことができる地域づくりの方法を理解したりと、今後の活動に役立つ情報を共有できました。

多くの御参加をいただき、大変ありがとうございました。

参加者の声

- ・井上先生の豊富な経験に基づいたお話と、チェックリストなどの客観視の視点、大変参考になりました。立場の違う方たちと、休憩時間にもたくさんお話ができ、刺激をいただきました。
- ・グループ協議では、意図的に様々な立場の方々と話し合いができ、非常に参考になりました。今回のフォーラムに参加させていただき、CSの知識やイメージが明確になりました。
- ・「それぞれの役割を考える」レーダーチャートは本校の課題が明らかになり、次に生かしていきたいと思います。
- ・学校、行政、地域との連携の大切さを改めて考えさせられました。「人と人をつなぐ」ことを念頭に小さなことから活動していきたいと思います。